

とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち

コープCSネット

中国・四国

便り

生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報

とくしま かがわ えひめ こうち

CO-OP 9生協の夢広がるネットワーク

コープCSネット店舗統一事業

2005年度から協議を開始したコープCSネット店舗統一事業が、いよいよ2007年4月から4会員生協の共同調達を開始します。11月1日、「お取引先様への説明会」も開催され、いよいよ本格的に始動しました。



説明会開会の挨拶をする三橋理事長

いよいよ始動!



お互いにスケールメリットを生み出せるよう、新しい取組みが始まります。

第2回組合員理事懇談会開催



CONTENTS

ページ

- ② 第3・4回非食事業組合員交流会開催
第2回組合員理事懇談会開催
- ③ コープCSネット店舗事業統一に向けて
- ④ ⑤ 各生協迎春試食学習会開催!
- ⑥ コープCSネット上期事業報告
- ⑦ コープCSネット+各会員生協トピックス
- ⑧ 会議報告・私たちの生協です!

非食事業組合員交流会 組合員理事懇談会

開催

第3回非食事業組合員交流会

10月20日(金)

おかもまコープオルガ本部

報告事項

事務局より、事前資料にもとづき、9月度の供給概況、各課別の実績報告を行いました。

交流事項

9月の紙面をもとに企画や紙面づくり及び商品全般に関して意見交流を行いました。紙面、売場づくりに関しては「よりどり企画」、「ボイスセレクション」等について、またペットフード用品、化粧品、フリーリア化粧品、普及キャンペーン、婦人肌着、園芸についての意見を頂きました。続いて、3〜4月の生活与件や企画商品要望について、「春はメイクアップ化粧品の新色が欲しい」といった意見を頂きました。

今回より、売場・商品に関するご意見、生活与件調査について予め用紙を提出いただき、今後の企画に反映していくこととしました。最後に、商品モニターのお願いと、12月「供促重点商品」の紹介を行いました。

第4回非食事業組合員交流会

11月17日(金)

おかもまコープオルガ本部

報告事項

事務局より、事前資料にもとづき、10月度の供給概況、各課別の実績報告を行いました。

交流事項

10月の紙面をもとに意見交流を行いました。紙面、売場づくりについては、「ラシ先端サイズ、懸賞企画」について意見を頂きました。また、「成分、材質表示」に関して、洗剤を例に交流をしましたが、特に現状で不便、不都合はないとのことでした。続いて、「紙」(トイレットペーパー等)について、化粧品、2月普及キャンペーン予定商品、婦人肌着、寝具・インテリア、運動商品、地場産品について、活発に意見交流されました。4〜5月の生活与件に関しては、予め頂いた意見を集約し、企画に反映していくこととしました。

今回の商品モニターは、「COOPサンヴェールUV50+ UV乳液」等5品でした。理事さんに限定していないこの会議では、多くの組合員さんから活発な意見を頂いています。

第2回組合員理事懇談会

11月22日(水)

日生協中四国地連会議室

報告事項

今年度2回目となる組合員理事懇談会は、会員生協登録理事9名と「PCSネット役員、事務局合わせて17名が参加しました。三橋理事長から新年度を迎えるに当たって、現在「コープCSネット」が抱えている3つの課題を含め挨拶がありました。

報告事項

事前に頂いた意見についての「見解と対応」について、真木常務理事、金井常務理事から報告がありました。以前から多くの要望があった「少量企画」については、2月から具体的に重点商品として取り組むことや「組合員の声」対応状況などが資料にもとづき、報告されました。続いて、検討が始まった新力タログの見本が配られ、食品は字を大



司会進行はコープCSネット理事の白川さん。



新力タログ案を真剣に見ている理事さん。

交流事項

事前意見も含めて、報告された内容について、活発な意見を頂きました。その中では、お中元・お歳暮力タログに関する事、被服のサイズ等企画に関する事などの意見が出されました。また、「お先にいただきました!」の「コープ」を通して、他県に引越した友人から、「元気にしている姿が見られて嬉しかった」という意見があった、など心温まるエピソードを話してくれた理事さんもおられました。

最後に、年末企画に関する要点報告、しまね発「五目炒飯焼豚入り」の報告が真木常務理事からされました。理事さんからは、「前回の懇談会后改善も見られ、今後の新しくなる力タログ等に期待しています」という温かい言葉を頂きました。

コープCSネット会員生協4生協 店舗事業統一に向けて

参加会員4生協から現状についての報告

コープCSネットは、2005年10月から中国四国地区9生協出資による事業連合をスタートし、2006年4月には、無店舗事業が統一されました。その間、店舗事業統一に向けての話も進んでおり、第1ステップとして、2005年度から店舗事業の方向性や連帯の進め方について協議を開始しました。全会員生協致で始めるのではなく、できるところから話を進め、2007年4月から4会員生協の共同調達を開始することになりました。参加会員生協は、おかやまコープ・生協ひろしま・コープやまぐち・コープえひめの4生協です。まずは、日配分類と一般食品および雑貨家庭用品分類を対象商品分野とし、それらの帳合先を統一します。それを受けて11月1日、広島市ホテルチユールと東方2001において、コープCSネット会員生協4生協店舗事業についての「お取引先様への説明会」が開催され、110社のお取引先様に「ご参加頂きました。三橋理事長から、「それぞれ歴史の違う生協の店舗事業を統一していくことは大変難しいが、まずは共同調達からスタートし、確実に成功させていきたい」と挨拶がありました。続いて、参加会員4生協から、現状について報告がありました。

お取引先様への説明会開催



当日は110社のお取引先様にご参加頂きました。

当日は110社のお取引先様にご参加頂きました。三橋理事長から、「それぞれ歴史の違う生協の店舗事業を統一していくことは大変難しいが、まずは共同調達からスタートし、確実に成功させていきたい」と挨拶がありました。続いて、参加会員4生協から、現状について報告がありました。

おかやまコープ
常勤理事
店舗事業本部
三宅 本部長



2008年までに何としても黒字になるように、店舗事業再生への確実なステップとしたい。また、組合員により一層喜んでもらえる店舗を目指します。

生協ひろしま
商品部
宗原 統括部長



ひろしまの店舗では、特に生鮮部門の見直しを行った。07年度に向けて新店舗を出していく予定。

コープやまぐち
店舗商品部
山根 チーフマネージャー



2010年ビジョンとして、店舗の再生、店舗の黒字化、既存店舗の活性化を打ち出している。統一のスケールメリットでチャンスを得たいと思っている。

コープえひめ
店舗事業部
いつき 部長



共同調達で更なるパワーアップをし、収支改善をしていきたい。また、これをきっかけにして、中四国9生協全体での取組みを強めていきたい。

コープCSネット総合企画室 菊田 統括部長から、「店舗事業における2007年度の取組みについて」説明があり、質疑応答の時間を設けた後に閉会となりました。閉会の挨拶として、おかやまコープ三宅本部長から、「今まで以上に二人三脚で取組みを進め、

流した汗に励まされるようにしたい」という言葉がありました。参加した取引先様からは、閉会後も質問を多く頂き、お互いにとってメリットを生み出せる事業スタートに向けての第一歩が始まったことを実感しました。



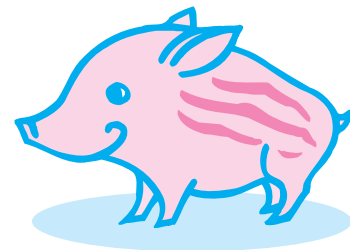
菊田統括部長「取引きではなく、取組みに向けて、一緒に新しい未来を切り開きましょう」

今後の動き（予定）

- 2006年12月中 単品原価や年契条件などを総合的に判断。新しい帳合先を決定します。
- 2007年1月初旬 「新」帳合先となるベンダー様に連絡。
- 2007年1月 「新」帳合先と4月からの特売商品や企画条件について商談開始。
- 2007年4月 4月1日に会員生協指定場所への納品分から「新」帳合先との取引関係開始。

各生協 迎春 試食会開催!!

12月は、年間供給予算達成に向けて、最大の山場となります。各生協においても、毎年、現場の営業力や組合員活動を通じて、大きな成果に繋がってきました。06年度の年末商戦も大きな成果で締め括り、次年度へは「みがつく」ように、10〜11月にかけて担当者普及商品学習会を実施し、担当者の営業力強化を支える取組みが開催されました。各生協の様子をお伝えします。



鳥取県生協

10月16日(月)
北栄町環境改善センター

今年度供給事業の山場となる12月計画(クリスマス・迎春企画)に向け、コトブCSネット商品事業部、各メーカーさんを講師に招き、重点商品の試食学習会が10月16日に鳥取県の中央に位置する北栄町の農村環境改善センターで開催されました。最初に浜江常務より学習会の狙いと迎春企画の重要性について挨拶を頂いたあと、事業系職員を中心に参加した95名は、10グループに分かれ、おせち・蒲鉾・クリスマスケーキ等の食品8ブース、セラムヒット等の非食品3ブースの計11ブースを順番に周り、それぞれのブースで説明を聞いたり、試食したり、日頃聞きたかった事を熱心に質問したりしました。最後に各グループで、商品毎に組合員へ良さを伝える「おすすめトーク」を考え、代表10名が発表し参加者全員で共有のものとしました。



鳥取県生協の組合員さんの声で出来たオリジナルのクリスマスケーキを試食する担当者。



おせちの試食を前に真剣に説明を聞く担当者。



生協しまね

10月21日(土)
松江会場

横に長い島根では、会場を3つに分けての迎春学習会となりました。ほぼ、全地域担当者が参加、3会場それぞれのテーマメニューに舌づつみを打ちました。松江会場では、お餅のメーカーさんの商品説明を、「今朝ついできたお餅です!」というあんもちをほおばりながらお聞きし、「三角みかんの産地を訪れた職員の感想には生産者のこだわりと熱意に同感の渦に包まれ、「船凍するめイカ」と、「うまかぶり」を自分達でさばき、キレイに盛りつけたお刺身に大騒ぎしながらの試食会となりました。メーカー、組合員理事、職員が一緒になった手作りいっぱい試食会は、垣根のない温かな雰囲気の中行われました。「生協があつてよかった!」とたくさんさんの組合員さんに感じていただこう!」と思いをひとつにした一日となりました。



「えええええ〜?!それはちょっと大きすぎるんじゃない??」と言われながらぶりの刺身に挑戦する職員



ギフト企画のアイスをほおばりながら、「食後のデザートはやっぱアイスだがあ!!」



そぎ切りにしてしまい、ハムのように大きな切身になったぶりの刺身。

おかやまコープ

10月4日(水)
おかやまコープ
オルガホール

毎年恒例となった「センター職員対象 迎春商品展示試食学習会」が開催されました。当日は、ブロックリーターを含む、年末供促を中心となって進める推進チームメンバーが参加しました。午前中は組合員講師から、杵つき生子餅や甘さひかえめ伊達巻などについて説明があり、非食からは「セラムピート」について、長房部長から説明がありました。後半は、調理室に移動し、グループごとにテーブルを回り、迎春商品の試食をしながら説明を受けました。中でも、毎年好評の「冷凍生ズワイガニ二肩」はポイルと焼ガニの2種類を用意。担当者からは「やっぱり美味しいわ〜!」との声が上がっていました。午後からのグループワークでは、「今回の試食学習会で学んだ事で、組合員さんへの訴求にあたり、班会話でおすすめてできるポイント」というテーマで、具体的な班会話として、各自がつかんだ、組合員さんへこんな訴えの仕方や提案ができる点を積極的に出し合いました。グループ発表では、実際の班話を再現し、自分の言葉で食べた感想を伝えることの重要性などが出されました。今回のグループワークの内容は、具体的班会話実践事例集として各センターに配られる予定です。



実際の班会話を想定しながら、おすすめ一冊を模造紙に書き込みます。



毎年好評となったズワイガニ二肩。美味い調理方法をしっかり学習しました。



大晦日配達のおせちを試食する担当者。

生協ひろしま

10月19日(木)
本部会議室

生協ひろしまの迎春試食会は、大野事務所本部会議室にて開催されました。副支所長会議の中で行われた試食会は、各生協に比べると小規模ではありましたが、しっかりと学び合う場となりました。試食商品は、12月の表紙重点商品を中心に、クリスマスケーキとおせちです。支所代表として参加した副支所長は、支所のメンバーにしっかりと伝えてくれることと喜び。



年末配送のおせち。種類も豊富で手頃な価格が魅力です。



定例の副支所長会議で商品学習が行われました。

コープやまぐち

11月11日(土)
本部会議室

今年度から定期的に年末商品・迎春商品・PBを含む基礎商品の学習試食会を開催することになったコープやまぐち。第1回目となりました。開会の挨拶では、岡崎専務理事から「組合員さんから、一品でも生協の商品を利用して良かったと言ってもらえるように、今日のこの会をお互いがお互いに感謝しながら進めましょう」と挨拶がありました。次に、生産者団体、メーカーの方から自社紹介があり、その後ブースに分かれて試食会となりました。

当日試食で好評だったのは、「開拓牛」の牛丼、やまぐちでの本格的な取り扱いとしては初めての「ジャンボエビフライ」など。また、大山乳業さんのコープCSネットオリジナルクリスマスケーキも人気でした。参加者の感想発表では、「生産者の熱意を直接組合員さんに伝えなければならぬと思った」、「自信を持って、今日の自分の感想を素直に伝えたい」という声がかれました。最後に荒瀬部長から、「今日確認できたことを組合員さんにとっかりとおすすめて、試食会に携わってくれた方へのお礼を成果で返しましょう」と挨拶があり、閉会しました。



大山乳業のクリスマスケーキ。担当者から積極的に質問が飛び交います。



生産者から直接話を聞くのはやっぱりおもしろい! サンくらふとの会 サンふじの説明を聞く担当者。



開会で挨拶する岡崎専務理事。

コープCSネット 上期のまとめと今後の課題

コープCSネット事業の本格的開始から、半年が経ちました。上期のまとめとしてコープCSネットの事業状況を報告します。

会員生協への供給高

(単位:千円)

| | 累積実績 | 累計予算 | 予算比 | 構成比 |
|--------------------|------------|------------|--------|--------|
| 総供給高 | 35,204,885 | 34,308,487 | 102.6% | |
| 会員生協への供給高(会員生協仕入高) | 33,426,691 | 34,308,487 | 97.4% | 94.95% |
| 食品供給計 | 24,820,299 | 24,887,687 | 99.7% | 74.25% |
| 鳥取県生協 | 1,675,815 | 1,773,737 | 94.5% | 6.75% |
| 生協しまね | 2,221,086 | 2,263,796 | 98.1% | 8.95% |
| おかやまコープ | 7,739,479 | 7,970,440 | 97.1% | 31.18% |
| 生協ひろしま | 9,250,265 | 8,846,580 | 104.6% | 37.27% |
| コープやまぐち | 3,564,202 | 3,539,513 | 100.7% | 14.36% |
| とくしま生協 | 82,795 | 93,495 | 88.6% | 0.33% |
| コープかがわ | 0 | 113,878 | 0.0% | 0.00% |
| コープえひめ | 175,205 | 188,918 | 92.7% | 0.71% |
| こうち生協 | 111,452 | 97,330 | 114.5% | 0.45% |
| 非食品供給(CS供給) | 8,606,392 | 9,420,800 | 91.4% | 24.45% |
| 供給高(日生協共同開発店舗) | 1,778,194 | 0 | | 5.05% |

CSネット上期決算の特徴

食品事業

事業総剰余金が計画以上確保できました。その他利用事業収入の安定確保と、物件費全般にわたって計画内執行を行い、計画を大幅に上回る408,648千円の経常剰余金を確保しました。

非食事業

事業総剰余金は、事業連合GPR計画と実績の乖離が20%生じたことで計画を3%下回りました。これに対して支出面での努力を行いました。従って経常剰余金は計画の半分以下の45,157千円となりました。会員生協のGP、GPRも計画との乖離が大きい中で事業連合剰余の計画との乖離も大きい状況となりました。

数値報告

(単位:千円)

| 科目名 | 食品事業計 | | | 非食事業部門 | | |
|--------|------------|------------|--------|-----------|-----------|--------|
| | 実績 | 予算 | 予算比 | 実績 | 予算 | 予算比 |
| 供給高 | 26,598,492 | 24,887,687 | 106.9% | 8,606,392 | 9,420,800 | 91.4% |
| 供給剰余 | 9,066 | 0 | | 384,384 | 471,095 | 81.6% |
| GPR | 0 | 0 | | 4.5% | 5.0% | -0.5% |
| 事業総剰余金 | 1,765,777 | 1,726,985 | 102.2% | 1,500,482 | 1,546,569 | 97.0% |
| 事業経費合計 | 1,378,667 | 1,429,878 | 96.4% | 1,457,431 | 1,448,066 | 100.6% |
| 経常剰余金 | 408,648 | 308,926 | 132.3% | 45,157 | 98,503 | 45.8% |

2006年到達見込みと評価

数年にわたる合意形成の成果として、事業連帯の本格的スタートの年ということでは、たくさんの前進面もありながらも、厳しい年になりました。それは、組合員の普段の暮らしへの貢献という点では、一定の成果が出ましたが、単協間の格差の問題や、単協の事業経営への貢献という点では、供給剰余を当初計画通り確保できていないことが課題として残りました。

2007年度を考えるにあたり

事業連帯の最大の仕事は、「組合員の普段の暮らしに貢献」すること。

「組合員の普段の暮らしに貢献」するためには、引き続き地域性を活かしつつ、連帯統合のメリットを生み出していくこと。また、あらためて生協の持っている強みを活かし、コープ商品の開発、会員生協の地産地消の取り組みとの連動などが必要です。そしてこれらのことを案内書を通して組合員に分かりやすくお知らせしていくことが大切です。

07年度は、事業連帯創立一周年の中期計画最終年であり連帯のレベルを量、質ともに進めるための次期計画を策定することが求められる年になります。

コープCSネット+各会員生協トピックス!



第2回 コープCSネット 虹の会幹事会開催!!

11月3日、リーガロイヤルホテル広島市内にて、第2回「コープCSネット虹の会幹事会」が開催されました。当日は監事の方、事務局合わせて24名の参加がありました。加藤会長の開会挨拶に続き、三橋理事長から、生協を取り巻く社会情勢やコープCS

ネットの現状報告が行われました。その中でコープCSネットの3つの課題として、四国地区の共同購入事業との連携拡大、物流やシステム等インフラの整備、店舗事業の統合についての報告が行われました。続いて、コープCS

ネット虹の会2006年度上期決算報告、事業報告が行われ承認されました。協議確認事項として、コープCSネット虹の会2006年度下期事業について、下期部会活動関係や虹の会での全体事業など、収支見込みも含めて承認されました。引き続き、会場を32階パールに移し、懇親会が行われました。



監事、事務局合わせて24名の参加で幹事会が開催されました。



幹事会後、32階パールにて懇親会が開催されました。



コープたべる、たいせつ フェスティバル2006開催!!

日生協主催の「コープたべる、たいせつフェスティバル」が11月18日、19日の2日間神戸国際展示場で開催されました。18日に行われた開会式では、主催である「コープ」つば柳瀬理事から「このフェスティバルをきっかけにネットワークを作り、豊かな食と環境をつくりあげたい」という思いと挨拶があり、テープカットが行われました。数々のイベントと110団体を超える出店で、当日は大賑わいとなりました。コープCS

ネット会員生協からは鳥取県生協おかもとコープ、とくしま生協が出店。おかもとコープブースでは、「朝日米を使ったチキンライス」の試食を配ったり、梨の重さ当てクイズをしたり、委員さんが元気に活動していました。また、隣接の神戸ポートピアホテルでは、「全国生協食の活動交流集会」も行われ、鳥取県生協が事例報告として、「たべる、たいせつモッズチーム活動報告」を行いました。来場者は2日間で20、648名。2日間を通して、「たべる、たいせつ」に関して学び合い、交流する場となりました。



盛大な開会式の中で、テープカットが行われました。



おかもとコープ出店ブースで、「朝日米を使ったチキンライス」が配られました。



多くの来場者で賑わった交流会場。

商品開発レポート

～中国水産加工工場点検報告～



品質保証部 浜田統括部長

11月10日から製造委託をしている(株)シーサットと中国水産加工工場の工場点検に行きました。目的は生協ひろしまのPB商品を製造している工場の変更のための既存工場の点検と新しく製造を検討している工場の事前点検です。

工場は青海から車で3時間30分かかる場所にある烟台市というところで人口は約90万人の地域です。烟台では加工用のぶどうの産地で広いぶどう畑のなかに超豪華なワイナリーが点在していました。また、地域開発が進んでおり、既存工場は都市開発のために工業団地に移転となると、新しく製造委託を検討している工場も工業団地にあります。日本の工業団地と比べると、あまりにも広大な地域で、まるで広島市全部が団地というみたいなものです。つい先日台湾から電子部品の製造工場(携帯電話)が烟台に進出してきて、工場の従業員が15,000人という大規模な工場が建設されており、工場はもちろんですが、従業員が住むマンションも建築されて、その

光景をみるとすごい地域だなと感じました。

既存工場では生協ひろしまF ACEサバみりん、サバ竜田揚げの製造工程、製造管理、製造環境についての点検を実施しました。商品仕様書をもとに重点管理事項の点検をおこないました。また、新たに検討をすすめている工場でも製造管理、衛生管理を含めて指導を強化されており、両工場には製造管理の重点管理ポイントとして使用する水の水温管理や商品自体の品温管理について、今後、更に留意する点を指導しました。

作業はほとんどが手作業で行われており、ひとつの作業を1日中行います。日本の工場では考えられませんが工場へ入室する際には更衣室には専任の担当があり、服装、手指、ローラー掛けを行い、手洗場にも専任の担当があり、マニュアルどおりに実施したか最終の点検を実施していました。

中国の水産加工工場は日本向け商品はもちろんですが、EU向け商品の製造もしているためHACCPの認証取得はスタンダードになっており、各工程の管理や記録は厳しく行っていました。

シーサットでも商品製造期間中には専任の担当者を工場に常駐しており、製造管理や技術指導等を実施していますので、そういう意味では安心ができるのではと思います。

また、工場の従業員の方と休憩時間に工場の食堂で昼食をとるなど点検以外でもいい経験をさせていただきました。

中国は今、高度経済成長の真っ只中という感じを受けました。青海では2008年北京オリンピックにむけて、建物、道路などのインフラ整備が急ピッチで進んでいました。何千人もの作業員の方が土木建築作業をおこなっていました。

また、水産の状況も中国では今、魚の利用が進んでおり、太刀魚やまながつおなど主食となりつつあるということで日本よりむしろ、中国の内需向けの商品が拡大しているということです。 いずれにしても中国は、日本商品を多く製造しているという点では、これからも品質管理の強化は重要だと思います。



原料のサワラを3枚卸にして、腹骨を取る作業をしています。



サワラの中骨を一つずつ取る作業をしています。大変な作業です。

会 議 報 告

2006年度 第5回中国地区会員代表者会議 10月20日(金)11:00~14:00 コープCSネット広島光町会議室(広島市)

- <報告・専決事項>
1.商品事業本部
① 無店舗事業運営会議報告 ② 9月度事業報告
③ 新規カテゴリー(実験)の第1回実績について ④ 商品活動報告(担当者普及商品含む)
⑤ その他
・会員生協PB商品の管理と対応について ・商品取扱基準変更にもとづく商品企画リスト
・第2回非食事業組合員交流会報告
2.事業支援本部・総合企画室
① 厚生局指導調査の結果について ② 10/13第2回事業改革小委員会報告
③ 実績管理システムの新規導入(開発)について
④ 07年度配送スケジュールについて(中間報告) ⑤ 9/22店舗事業会議報告
<議決事項>
今回はありません
<協議確認事項>
1.9月CS決算と年度見通しについて
<業務報告事項>
1.3分野共同仕入実績 2.10月度進捗実績
3.組合員要望への対応状況について
4.各種協議会報告 5.各部9月業務報告
<その他>
1.9/22第3回理事会議事録
2.9/22第4回中国地区会員代表者会議議事録

2006年度 第6回中国地区会員代表者会議 11月17日(金)11:00~14:00 コープCSネット広島光町会議室(広島市)

- <報告・専決事項>
1.商品事業本部
① 無店舗事業運営会議報告 ② 10月度事業報告
③ 商品活動報告(担当者普及商品含む) ④ 通報書の削減対策と取引先請求について
⑤ 非食商品案内への「返品・交換・保証」表示について、他
2.事業支援本部・総合企画室
① 11/10第3回事業改革小委員会報告
② 07年度配送スケジュールについて(1次確認)
③ 10/20店舗事業会議報告
<議決事項>
今回はありません
<協議確認事項>
1.上半期まとめと07年度方針基調
<資料>中国5生協無店舗事業損益比較、他
2.07年度媒体コンセプト(食品事業)と媒体構成(非食事業)について
3.日生協NB共同仕入に対するCSネットの対応について
<業務報告事項>
1.3分野共同仕入実績 2.11月度進捗実績 3.10月度CSネット決算
4.組合員要望への対応状況について
5.10/20第5回中国地区会員代表者会議議事録 6.各種協議会報告
7.各部10月業務報告



買い物袋持参は
職員が描いたカンガルーの
ポスターで呼びかけます。



私たちの生協です!

「このコーナーでは、中国四国9生協の広報担当の方に順番に登場していただき、それぞれの生協のニュースや自慢、単協独自の商品や名物など、個性豊かに紹介してもらいます!

第8回目は、コープえひめ機関運営部 浜野さんにご登場いただきます!

伊予はよいとこ、おいでんかな!

中四国のみなさまこんにちは。愛媛といえばやっぱり“みかん”です!「え?水道の蛇口からポンジュースがでるって?」それは冗談ですが、ポンジュースでごはんを炊くのは本当です。今年も段々畑で太陽をいっぱいあびておいしく育っています。愛媛のみかんをぜひお試しください。

10月から11月にかけてコープえひめはまつりシーズンです。県内8ヶ所で“支所まつり”“生協まつり”を開催します。職員と組合員さんが力を合わせて準備をすすめます。普段はトラックの配送センターですが、この日はプラットホームがステージに大変身します。ビンゴゲームやステージ発表、メーカーさんやコープ委員さんの出店があり、組合員さん、地域の皆さんもたくさん来場され、大盛り上がるの1日となります。

12月までの3ヶ月間環境キャンペーンを実施しています。組合員さんに省エネやリサイクル、環境配慮商品の購入、加えて店舗では買い物袋持参を呼びかけます。「資源はな、使うぎりしよったらないなるけん よーに考えて使わないけんよ~」

みかんの他にも、おいしいものいっぱい!!
じゃこ天、芋炊き、ハマチ、鯛めし、中山栗、タルト...etc 道後温泉にも入りにおいでんかな!



みかん畑の産地見学の様子。
潮風や海からの照り返しも味の秘訣。
急な斜面に組合員さんもびっくりでした。



ビンゴゲーム・わなげは大人も子どもも大盛り上がり!



支所まつり

イベントでも買い物袋持参&レジ袋有料の試みです!



今回はこうち生協さん。
高知といえばゆずやけんね。
ゆずを使ったおいしい料理を
教えてや。



中国5生協広報担当の方と一緒に生協の広報活動について考えています。

月日が経つのは本当に早いもので、今年最後の会報を発行することになりました。今回は、一年の締め括りとして、「コープCSネット上期の振り返り」や「各生協迎春試食学習会」の様子などを掲載させて頂きました。私たち広報担当者間でも、「上期の振り返り」として、第2回目となる「中国5生協広報担当者交流会」を開催しました。今回は講師として、日生協渉外広報本部長戸さんを迎え、主にパブリシティを中心に「生協の広報活動」について、一緒に考える機会を持つことができました。流通小売企業では、広報をトップ直結の組織として位置づけているところもあるということで、生協ではまだまだ広く知らせるという意味で遅れている部分が多いと感じました。目的はやはり「生協を好きになってもらう」、「生協を正しく伝える」こと。今後の生協広報の課題が浮き彫りになりました。来年も皆様に愛される会報を目指していきますので、どうぞよろしくをお願いします。

<編集責任者> コープCSネット管理部総務担当 岡崎 かおり

編集 後記